

## ■業務概要・技術的特徴

西ヶ原一丁目地区は、東京メトロ南北線西ヶ原駅徒歩4分の落ち着いた高台の住宅地の中に立地し、周囲には西ヶ原貝塚や旧古河庭園など古代より人々が暮らしてきた場所である。

本業務は、昭和38年管理開始されたUR西ヶ原市街地住宅の建替を景気にして、隣接する公務員宿舎跡地の一体的なまちづくりを行う中での、UR賃貸住宅の配置建物基本設計を行った。

住宅密集市街地の中に位置することから、地区の防災向上と併せ、地区内に発掘された貴重な貝塚の保全とその活用方策、少子高齢化社会に対する集会施設の在り方などについて検討した。また、別途検討されたガイドラインと調整を図りながら、計画を行った。

## ■計画の特徴

- ・地域のランドマーク性と密集市街地との調和
- ・密集市街地の中の貴重なオープンスペースの継承
- ・良好な関係が築かれている近隣住民とのコミュニティの維持発展
- ・都市型居住の提案と密集市街地の町並みの更新
- ・地域の防災性の向上
- ・沿道の賑わい創出・町並みづくりへの参加

## ■計画概要

所在地：東京都北区西ヶ原1丁目31

用途：共同住宅

階数：2,5,7階

構造：RC造

戸数：68戸

高さ：23.55m

敷地面積：3433.37㎡

建ぺい率：39.18%

建築面積：1345.32㎡

容積率：128.45%

延床面積：4804.92㎡

竣工：H22年4月

